



こころの中を見つめよう 情愛を広げるために

2011~2012年度

国際ロータリーテーマ：カルヤン・パネルジー会長



Rotary Club of Tokyo-Akasaka

赤坂

NO.1180 / 2012. 5. 11

東京赤坂ロータリークラブ

例会日/毎週金曜日12:30

例会場/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052東京都港区赤坂2-19-8

赤坂2丁目アネックス3F

Tel /03-3505-5976 Fax/03-3505-6004

E-mail / akasaka-rotary@w8.dion.ne.jp

URL / http://www.akasakarotary.com/

Weekly Report 東京赤坂ロータリークラブ週報 「未来に向かって掲げよう心の絆 赤坂ロータリークラブ」 2011~2012年度・東京赤坂ロータリークラブテーマ/高須康有会長

●本日の例会 / 2012年5月11日 第1207例会

卓話：「日本の食の現状と将来」

農林水産省 水産技術会議事務局

研究開発官 藤村 博志 氏

●前回報告/2012年 4月27日 1206回例会

卓話：「北朝鮮の近況について」

早稲田大学国際教養学部 教授

元毎日新聞記者 重村 智計 氏



卓話紹介：西澤会員

社会奉仕委員会：(橋本副委員長)

恒例の風の子会「障害者と外に出よう」が5月20日と予備日5月27日(20日が雨天中止の場合)に実施致します。今回は鎌倉を散策することになっております。本日エントリーを締め切りますので皆さんの参加をお願いします。

25周年実行委員会：(橋本副委員長)

25周年の記念事業として取り組んでできました、東日本大震災復興支援プロジェクトの落成贈呈式を5月13日(日)に実施致します。実行に当たりまして準備も完了致しまして本日新幹線のチケットなどを参加の皆さんにお渡しいたしました。当日の日程・式次第は皆さんにお渡ししているとうりです、当クラブからは高須会長を始め14名の方々が参加されます、他クラブならびに来客を含めて26名の参加者と成りました。当日の服装は平服でお願い致します、落成贈呈式の模様は改めて皆さんにご報告致します。

親睦活動委員会：(清水委員長)

6月8日(金)~9日が親睦旅行です。皆様、今からスケジュールの確保をお願いします。宿泊は熱海後楽園ホテル、8日には小田原のかまぼこの鈴廣の(工場)見学があります。

次年度ロータリー財団委員会：(岩上委員長)

4月24日(火)に開催されたRI第2750地区、2012-13年度ロータリー財団補助金セミナーの報告です。

1.地区補助金(DSG)

○予算額 2012-13年度 \$54,412.- (約435万円)

3年前の年次寄付の10%

○人道的・環境保全プロジェクトである事

○申請受付期間 2012年5月15日(火)~9月14日(金)

2.マッチング・グラント(MG)

○海外のRCと協力して行う国際奉仕プロジェクト (人道的プロジェクトのみ)

両クラブの拠出金 DDF=地区財団活動資金とロータリー財団からの補助金(WF)で構成されます。

○申請受付期間 2012年7月1日~2013年3月31日

○予算額(DDF) \$80,000.- (約640万円)

慶事披露：誕生祝

橋本年男 君

(4月2日)

入沢頼二 君

(4月9日)

竹本孝三郎 君

(4月11日)

長谷川尊一 君

(4月10日)



4月27日(金) / 10件 21,000円

累計 990,000円

多額の寄付を有難うございました。

入沢頼二/72才現役です。誕生日祝ありがとうございます。竹本孝三郎 /誕生日祝をありがとうございます。ゴルフの飛距離は1才で1ヤード落ちるそうですが、変わりません。橋本年男/誕生日を祝って頂きありがとうございます。72才になりましたが、気持は10年取った感じです!!西澤民夫/重村さん本日はありがとうございます。楽しみにしています。清水寛/小原さん、ニコニコ御苦労様です。雨はいやですね。佐藤仁/重村様楽しみにしています。小原様ニコニコ御苦労様です。田村昭二/さあ明日からGW突入。土屋東一/小原さんニコニコ御苦労様までした。河邊幸夫/重村さんの卓話楽しみにしています。小原健/皆様ご協力ありがとうございました。

出席報告：会員44名/出席19名・欠席25名

ゲスト：重村智計(卓話)

ビジター：野末源一(東京南RC)、森村俊介(東京南RC) 計3名(順不同・敬称略)

第5回クラブ協議会報告「職業奉仕に関するアンケート結果」

(質問1)当クラブは創立以来、ロータリーの基本理念である職業奉仕を活動に根幹に据えて、地道な努力を積み重ねてきました。あなたは、このような当クラブでの活動方針についてどう思いますか。

(回答)「A.大いに賛成であり、今後も継続すべきである。」と、14名中13名が回答。「B.基本的には賛成であるが、時代も変化しており、修正が必要である。」と1名が回答。

(質問2)前問でB.とお答えの方は、その理由を述べてください。

(回答)「時代の流れに即して変えてゆくべきである。(庄司副会長)」と回答。

(質問3)あなたは、ロータリーの職業奉仕の理念について、どの程度理解されていますか。

(回答)「A.理解している。」と回答したのは、14名中2名。「B.ある程度理解しているつもりである。」と回答したのは、10名。「C.なかなか理解できない。」と回答したのは、2名。「C」と回答した場合の「わからない点は？」という問いに対し、「本日入会したばかりで、これから理解します。(河邊会員)」

(質問4)職業上、「真実かどうか」の問いは、いろいろな場面に出会います。顧客、供給者、販売ディーラー、同業者、社員(上司、部下)に対し、あなたは「四つのテスト」に出会ってから以降、この問いを無視した経験はお有りですか。

(回答)「A.殆どない。」と回答したのは、14名中10名。「B.ケースバイケース。」と回答したのは、4名。

「C.商売上の駆け引きは当然ではないか。」は0名。
※質問の「真実かどうか」について、「本当のことを言っているかどうか」といつも考えるようにしている。

(大日方会員)

(質問5)シカゴのロータリークラブは当初、互惠団体として出発したわけですが、この「四つのテスト」により「関係者のみんなに公平か」を問う迄に成長してきました。あなたは「四つのテスト」を理解して以降、この問いを無視した経験はお有りですか。

(回答)「A.殆どない。」と回答したのは、14名中8名。「B.ケースバイケース。」は、6名。「C.商取引上、全員に公平というのは無理ではないか。」は0名。

※質問について、「公平か」というのではなく「公正か」と考えて意識している。(大日方会員)

(質問6)取引成立後アフターサービスも含め、関係者間の信頼関係を築き上げ、「好意と友情を深める」ことが重要だと「四つのテスト」は教えています。あなたは、このような考え方を無視した経験はお有りですか。

(回答)「A.殆どない。」と回答したのは、14名中12名。これができていれば「リピートオーダー」がくると考えています(大日方会員)。「B.ケースバイケース。」は、2名。「C.商取引上、そんなきれいな事では済まされないのではないか。」は0名。

(質問7)あなたは自己職業上の知識、経験を活かして大学、小・中・高等学校、地域自治会、同好サークル等で講話、教育、トレーニング等を行っていますか。(複数回答可)

(回答)「A.積極的に行っている。」と回答したのは、14名中3名。「B.依頼があれば行う。」は、9名。「C.そのような経験は無い。」は3名。

(質問8)あなたの職場等(かつて勤務されたケースを含む)において、反倫理的、反社会的行為は存在しますか。(複数回答可)

(回答)「A.性的いやがらせ。」「B.暴力行為。」は、14名中0名。「C.怪文書、メール等の中傷、誹謗。」と回答したのは、5名。「D.請求書、領収書、伝票等の改ざんによる金銭詐欺。」は1名。「E.知的所有権、著作権違反(違法コピー含む)。」は0名。「F.サービス残業。」は3名。「なし」と回答したのは、8名。
このようなことはありえないと思っています(大日方会員)。

(質問9)あなたの職場では企業倫理の理念は確立していますか。

(回答)「A.確立しており、文書として存在する。」と回答したのは、14名中9名。「B.考え方は確立しているが、文書としては存在しない。」は4名。「C.確立していない。」0名。

その他、文書として存在するが、しっかり実践してるかどうかは疑わしい(大日方会員)。

(質問10)あなたは経営のリーダー(上級管理職含む)として、企業倫理の重要性につき、従業員等に話していますか。

(回答)「A.いつも最優先の課題として話をしている。」と回答したのは、14名中7名。「B.ときどき、あるいは話をしたことがある。」は、6名。「C.特に話したことはない。」は1名。新入社員に対してはしっかり話している(大日方会員)。

(質問11)その他、赤坂ロータリークラブの職業奉仕、あるいは職業奉仕委員会の活動に関するご意見、疑問、感想等、何でも結構ですからご記入ください。

◎職業に対する使命感とか倫理観などをまた、社会に対する貢献のしかたをお互いに議論しあい自らを高めていくきっかけになればと思う。(大日方会員)

◎職業奉仕について会員同士意見を出し合い啓蒙していくことは大切と考えます(高須会長)

◎警備業だけに企業倫理には厳しい会社である。信用が命のため。(松本会員)

◎職業奉仕と社会奉仕との関係は大日方様からの説明で理解できました。(佐藤仁会員)

◎新会員の入会目的は最近フレンドリーアンドビジネスという事があります。入会メリットを求めるとすると最近はこの傾向。職業奉仕としてはお客様に満足していただける事と思います。(橋本会員)



●次回予告/2012年5月18日(金) 第1208例会
卓話予定:「プーチンのロシアと日本」
公益財団法人ベルマーク教育助成財団
常務理事 宮田 謙一 氏